

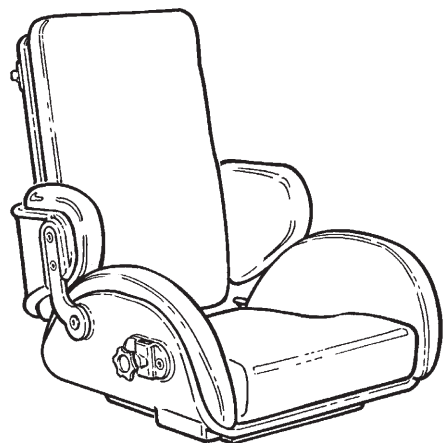
# panda futura<sup>TM</sup>

## 取扱説明書

輸入代理店  
テクノグリーン株式会社  
〒530-0015 大阪市北区中崎西1丁目4番22号 梅田東ビル  
TEL (06) 6371-0104 FAX (06) 6371-6400

## 目次

Panda Futura - 使用目的.....	3
安全性.....	4
メンテナンス .....	5
製品識別.....	6
測定値 .....	6
記号 .....	7
持ち上げる .....	7
付属品 .....	8
各種シート - シートの取付け/取外し .....	9
背もたれリクライニング - 背もたれ延長部 .....	10
ヘッド・サポート .....	11
プッシュ・プレス/プッシュ・ハンドル .....	12
開閉式ショルダー・サポート .....	13
サイド・サポート - 開閉式サイド・サポート .....	14
開閉式ニー・サポート - シート延長部 .....	15
フットレスト - 内転パット.....	16
アームレスト/テーブル .....	17
フィックスロック (ベルト固定部品) .....	18
クロス式ベルト/バスト式ベルト - 胸ベルト.....	19
5点式ベルト - 新型 H 式ベルト .....	20
骨盤ベルト (2点式) - 骨盤ベルト (4 点式) .....	21
股ベルト - アンクルベルト.....	22
フット・ストラップベルト - ハンドベルト.....	23
H式ベルト - 防寒バッグ - フード付レインキャップ .....	24



## 一般

世界中の障害児やティーンエイジャーに技術支援を提供するR82の新製品おめでとうございます。製品が提供するオプションを最大限に活用するには、使用する前にこのユーザーガイドを注意深く読み、後で参照できるように保存することをお勧めします。

## 使用目的

この器具は、障害のある子どもと成人のための組み立て式座位保持システムです。

## 適応

この器具は、座位を維持することができない子どもと成人に使用することができます。この器具の使用対象は、特定の健康状態や年齢ではなく機能的能力に基づいて決まります。

ユーザーとは本製品に座る人のことです。介助者とは、本製品を操作する人のことです。本製品を使用する場合は、必ず介助者が付き添ってください。介助者による常時監督が必要です。

本製品の使用が中断されるのは、日中の方が多くなります。その間は、ユーザーが横になったり、別の補助器具や従来型の製品で立ったり、座ったりするからです。

本製品は、22 kgから指定最大体重までの小児および成人の移動用に適しています。

## 禁忌

既知の禁忌はありません

## 使用上の注意

次の機能に制限があるユーザーに関しては、製品の構成と付属品の使用について特別な注意が必要です。

- ・ 感覚機能と痛みの感覚に関しては、機器本体および付属品のサポートにより生じる圧力について追加のチェックを検討してください。
- ・ 運動機能（不随意運動がある等）に関しては、可動式のバックレストを備えた機器の使用を検討してください。
- ・ 着座位置を維持したい場合は、機器本体と共に付属品（サイドサポート、ベスト、ベルト、またはアームサポート、トレイなど）をご利用ください。
- ・ 頭部の位置を維持する能力 — 付属品の使用を検討するか、頭部の位置固定をサポートする製品の使用を検討してください。

## 適用領域

本製品は屋内、屋外で使用するためのものです

## 付属工具：

- ・ 5mmレンチと

## CE 準拠の宣言

本製品は、医療機器規制(2017/745)の要件に準拠しています。製品の修理、他社製品との併用、または純正のR82予備部品や付属品以外を使用する場合、CEマークを表示することはできません。さらに、本製品は、次の要件に準拠しています：

- ・ EN 12182
- ・ EN 12183

CEマークは以下の場合には取り外さなければなりません。

- ・ 製品を再構築する場合
  - ・ 意図された目的と適合宣言の範囲外での製品を使用する場合
  - ・ 正規のR82予備部品および付属品以外を使用する場合
- デバイスを他の製品と組み合わせて使用する場合、その組

み合わせにより製品に意図された目的が変更されてはいけません。また、適用される要件への準拠が影響を受けるような方法で、製品を改造してはいけません。製品の組み合わせに責任を負う担当者/会社は、適用される要件を確実に満たすようにする必要があります。



## 廃棄

廃棄される場合、それぞれの部品を材料別に区分し、リサイクルと廃棄物に適切に分類してください。各材料の正確な情報は、販売店にお問い合わせください。リサイクルに関する情報は、自治体にお問い合わせください。

## アクセサリ・各種部品

R82社製品には、個々のご利用者様のニーズに応じた様々なアクセサリをご用意しております。部品も必要に応じてご注文いただけます。詳しくは、Webサイトで検索するか、販売店にお問い合わせください。

## R82保証

[www.etac.com/support](http://www.etac.com/support)

## 販売前の情報と手順

販売前の情報と手順は、[www.etac.com](http://www.etac.com) で、お使いの製品名の下にあるドキュメントセクションから入手できます。



## 安全性

本製品に配置されている、サイン、記号、説明は隠したり、取除いたりせず常に見える状態に保ってください。判読できない、損傷した場合は、すぐに交換又は修復してください。詳しくはお買い求めいただいた販売店にご相談ください。デバイスに関連して有害事象が生じた場合、そのインシデントは地元のディーラーおよび国の所轄当局に適時に報告する必要があります。地元のディーラーはその情報をメーカーに転送します。

## 介助者

- ・ ご使用前に本取扱説明書を良くお読みいただき、大切に保管してください。誤ったご使用方法はお客様の原因になります。
- ・ 本製品には、所定位置から取り外された場合に窒息の危険性を引き起こす可能性がある小さな部品が含まれています。
- ・ 持ち上げる際は、正しい方法で行ってください。
- ・ 必ず大人の方の監視下の元でご使用ください。
- ・ 修理/交換の際は、R82社製純正部品をご使用ください。
- ・ 安全性の不明な点や、部品に不具合が生じた場合は、直ちにご使用をお止めいただき、販売店にご相談ください。
- ・ フレームとシートの組み合わせ（組み合わせの最大負荷を含む）に関する詳細は、次を参照してください。 [etac.com](http://etac.com)。
- ・ 輸送については、本製品に付属する文書「M1460 Transportation in Motor Vehicles」を参照してください。

## ご利用者様

- ・ ユーザーが搭乗する前に、製品の表面温度を確認してください。ユーザーの皮膚が無感覚であり、熱を感じるできないときは、特に注意してください。表面温度が41° Cを超えるときは、製品の温度が下がってから使用してください。

## ご利用者様

- ・ ご利用者様の体重が製品の耐荷重に近い、又は多動な場合は、大きいサイズ又はR82社製の他製品をご利用ください。
- ・ 製品
- ・ ご使用前に、製品・付属品の位置調整を行い、プッシュプレス、ネジ、バックル等が全て安全に固定されているか確認してください。工具はお子様の手が届かない場所に保管してください。
- ・ 移乗される前には、製品が安定した状態にあるか確認してください。
- ・ ご使用前に、製品と全ての付属品を点検し、磨耗している部品は交換してください。
- ・ ガスダンパーを調整される際は、布などを使って、ピストン棒を傷つけないようにご注意ください。
- ・ 本製品は、EN 1021-1、EN 1021-2 および ISO 7176-16 に基づく非引火性レベルに対して、耐引火性テストが行なわれています。
- ・ 本来の R82 クッション以外のものを使用すると、本製品は難燃性が失われる可能性があります。
- ・ 製品はISO 7176-19に従った車両での輸送について承認されています。詳細情報については、製品に同梱された文書「M1460 Transportation in Motor Vehicles」に掲載されています。
- ・ 本製品はISO 7176-19 附属書Dに従って、車両に取り付けられた骨盤ベルトおよび肩ベルトに対応する能力に関する評価を受けています。装置は「Good」（良）の総合評価を受けています。

## 点検・整備および保守

医療機器の点検・整備および保守に関わるすべての責任は、その機器の所有者にあります。

機器の取扱説明書に従わずに点検・整備および保守を行った場合、機器の保証が無効になる可能性があります。また、機器の点検・整備および保守を行わないと、使用者やその介護者の臨床状態や安全性が損なわれる可能性があります。使用者が製品を使用している間は、点検・整備および保守を行わないでください。機器のセットアップ、使用、点検・整備および保守の方法については、必要に応じて最寄りの販売店にお問い合わせください。

## 製品寿命

通常使用における本製品の製品寿命は、メーカーが指示したすべての点検・整備および保守が実施され、証明できる記録が残されている場合、8年です。製品寿命の期間内であれば、他のユーザーが再利用することもできます。

## 点検・整備の間隔

点検の頻度は、使用状況や摩耗状況に応じて変わります。年1回、再利用開始時、長期保管（4ヶ月以上）後は製品を点検することをお勧めします。点検は、製品の使用方法を理解している人が行ってください。

## 点検・整備チェックリスト：

用途に応じて、以下の項目について確認・調整を行います。

- ・ 背部リクライニング用の、背部位置を固定するためのハンドル。
- ・ アクセサリーは、背部の上部にある取付部に挿入し、取付具に装備されているノブとハンドルを使用して固定することができる
- ・ 背部の取付具に部品が挿入され、シートが正しい状態にある
- ・ 製品のナットとボルトが締められている
- ・ 取付具とバケットの部品が損耗していない
- ・ 製品にヒビや部品の損耗がない
- ・ 製品の全ラベルが問題なく表示されている。

損傷または摩耗した部品は修理または交換してください。

## 保守

毎回使用する前に、次のことをお勧めします。

ぬるま湯と塩素を含まない中性洗剤/石鹸に浸した布で製品の残留物や汚れを拭き取り、乾燥させてから破損や摩耗した部品がないか目視で確認します。

## 洗浄

### 製品の主要部分

本製品は、医療機器用に設計された洗浄機で中性洗剤を使用して60°で10分間洗浄できます。洗浄機の乾燥機能を使用して製品を乾燥させます。すべてのアクセサリを取り外し、個別に洗浄します。

### 布とカバー

洗濯機で、中性洗剤を使用し、最高40°までの温度において、カバーを洗浄することができます。

洗浄前にフォームとカバーを分けてください。

### フォーム

フォームインサートは必ず手洗いしてください。ぬるま湯と塩素を含まない中性洗剤/石鹸で洗い、使用前にすべての部品を乾燥させてください。

フォームの洗浄中および洗浄後は、形状に悪影響を与える可能性があるため、曲げたり、絞ったり、ねじったりしないでください。

### 手洗い

本製品とアクセサリは手洗いも可能です。ぬるま湯と塩素を含まない中性洗剤/石鹸で洗い、使用前にすべての部品を乾燥させてください。

### 消毒

本製品は、70%の消毒用IPA溶液で消毒できます。ぬるま湯と、塩素を含まない中性洗剤/石けんに浸した布で、製品の残留物や汚れを拭き取り、乾燥させてから消毒することをお勧めします。

## 材料

- ・ アルミニウム
- ・ プラスチック
- ・ ステンレススチール
- ・ スチール
- ・ 素材
- ・ フォーム

## 表面処理

腐蝕防止のため、以下の表面処理を施しています。

- ・ ラッカー塗装面 = ポリエステル粉体塗装またはEDコーティング
- ・ ラッカー塗装していないアルミニウム部品 = 陽極酸化被膜
- ・ ラッカー塗装していないスチール表面 = 亜鉛メッキ。

## テクニカルデータ

シート：ABS（アクリロニトリル・ブタジエン・スチレン）リサイクル可能  
クッション：耐火発泡ウレタン  
カバー：ポリエステル100%  
フレーム：スチール製（クロミウム塗装）

## 製造者

R82 A/S  
Parallevej 3  
8751 Gedved

## 販売店



## 製品識別

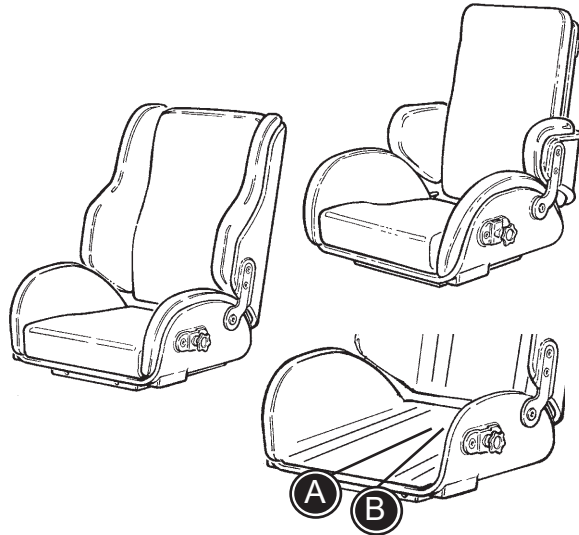
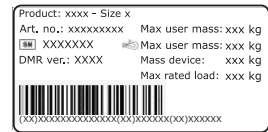
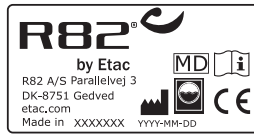
Panda Futuraスタンダードシート、アクティブシート

A) 製造者名

クッション下のシート部分 (左)

B) 製造番号

クッション下のシート部分 (右)



	奥行き mm (inch)	幅 mm (inch)	背もたれ mm (inch)	アームレストから シートまでの距離 mm (inch)	マスデバイス kg (lb)
Panda Active, size 2	240 (9 1/2")	220 (8 3/4")	350 (13 3/4")	130-180 (5-7")	5.2 (11.5)
Panda Active, size 2 1/2	280 (11")	250 (9 3/4")	380 (15")	130-180 (5-7")	5.6 (12.3)
Panda Active, size 3	310 (12 1/4")	290 (11 1/2")	400 (15 3/4")	130-240 (5-9 1/2")	6.2 (13.7)
Panda Active, size 4	360 (14 1/4")	320 (12 1/2")	450 (17 3/4")	130-240 (5-9 1/2")	7.5 (16.5)
Panda Standard, size 1	220 (8 3/4")	220 (8 3/4")	290 (11 1/2")	130-180 (5-7")	5.7 (12.5)
Panda Standard, size 2	240 (9 1/2")	220 (8 3/4")	390 (15 1/4")	130-180 (5-7")	5.7 (12.5)
Panda Standard, size 2 1/2	280 (11")	250 (9 3/4")	410 (16 1/4")	130-180 (5-7")	6.2 (13.7)
Panda Standard, size 3	310 (12 1/4")	290 (11 1/2")	440 (17 1/4")	130-240 (5-9 1/2")	7.3 (16.1)
Panda Standard, size 4	360 (14 1/4")	320 (12 1/2")	535 (21")	180-240 (7-9 1/2")	8.7 (19.2)

	最大ユーザー質量 kg (lb)	輸送における最大 ユーザー質量 kg (lb)	リクライニング角度	肘掛の前位置 mm (inch)	最大定格負荷
Panda Active, size 2	30 (66.1)	-	(-4°) - (27°)	280 (11")	37.2 (82)
Panda Active, size 2 1/2	50 (110.2)	-	(-10°) - (20°)	280 (11")	57.6 (126.9)
Panda Active, size 3	50 (110.2)	-	(-9°) - (27°)	370 (14 1/2")	58.2 (128.3)
Panda Active, size 4	60 (132.3)	-	(-6°) - (17°)	480 (19")	69.5 (153.2)
Panda Standard, size 1	30 (66.1)	-	(-3°) - (28°)	280 (11")	37.7 (83.1)
Panda Standard, size 2	30 (66.1)	30 (66.1)	(-15°) - (32°)	280 (11")	37.7 (83.1)
Panda Standard, size 2 1/2	50 (110.2)	50 (110.2)	(-10°) - (35°)	280 (11")	58.2 (128.3)
Panda Standard, size 3	50 (110.2)	50 (110.2)	(-5°) - (36°)	370 (14 1/2")	59.3 (130.7)
Panda Standard, size 4	60 (132.3)	57 (125.7)	(-5°) - (30°)	370 (14 1/2")	70.7 (155.8)

記号



屋内および屋外での使用



説明をお読みください

このユーザーガイドと指示の最新版は、Etac のウェブサイトからいつでもご利用でき、より大きなサイズで印刷することができます

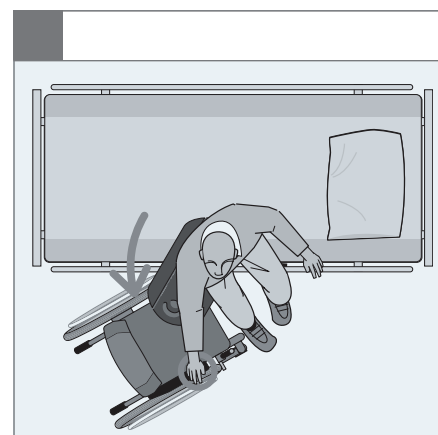
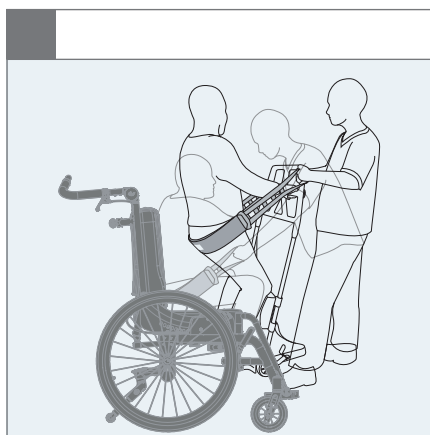
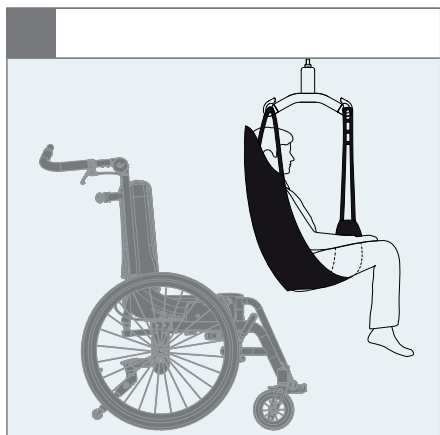


警告

この記号は、以下の説明を示す番号と共にユーザーガイドに表示されています。これは、製品やユーザーまたは介護者が危険にさらされる状況について、注意を喚起します。

- 01 = 挟まる危険
- 02 = 傾斜させる際の危険
- 03 = 自動車内の輸送
- 05 = 圧迫の危険

## 持ち上げる

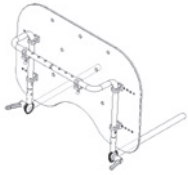




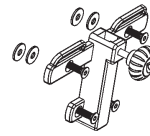
9996097901



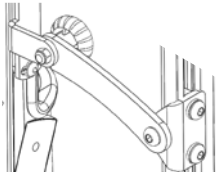
9996097725



9996097699

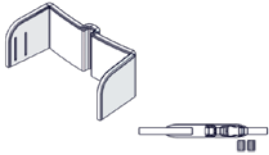


9996097738



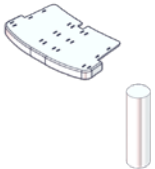
9996097128

N/A



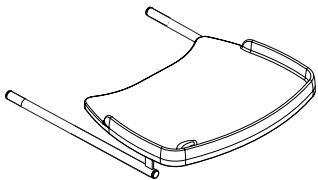
9996097338

N/A



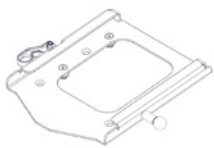
9996097339

N/A



9996097699

N/A



9996097714

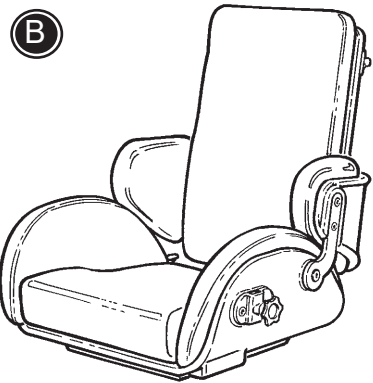
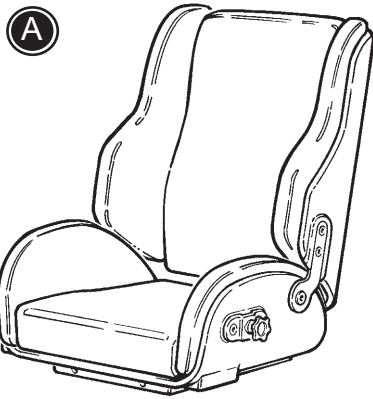
N/A



9996097720

N/A



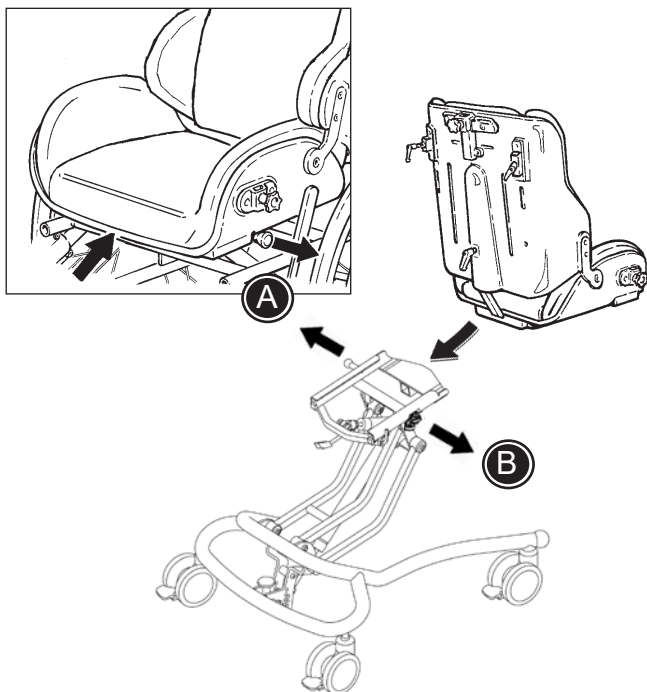


## 各種シート

Panda Futuraのシートには、(A)スタンダードタイプ 5サイズ、(B)アクティブタイプ 4サイズご用意しております。

アクティブシートは、上肢の動きをさらに広げられるように設計されており、活発なお子様最適です。

スタンダードシートはトータルコンタクトを目的に設計されており、身体全面をサポートしたいお子様に最適です。お子様の症状に合わせシートをお選びください。両シートとも、アクセサリを豊富にご用意しております。



## シートの取付け／取外し

### シートの取付け方

アダプターにシートを載せ、「カチッ」と音がするまで奥に押ししてください。

**!** 最初の穴で「カチッ」と音がしますがそれはセキュリティーロックです。更にもう一段階奥の穴に入れてください。

### シートの取外し方

ノブを引き(A)、シートを前へ引き、同時に上げてください。

## 背もたれリクライニング

ハンドル(A)を緩め、背もたれをリクライニングさせてください。



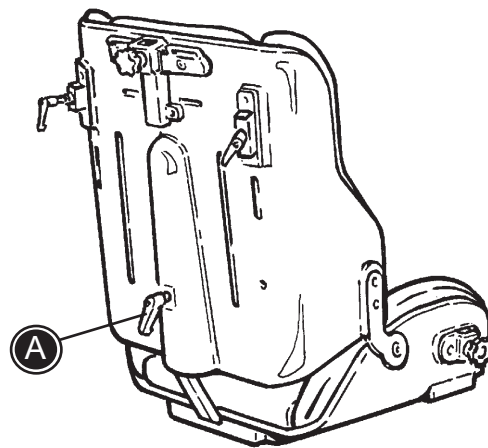
リクライニングの際は、シートが勢いよく倒れないように背もたれをしっかりとって調節を行ってください。



背部をリクライニングさせるときは、背部とシートの上に指を挟み込まないように注意してください。



警告05 背部角度を調節するとき、背部とフレーム／プッシュブレースの間に挟み込まれる危険があります

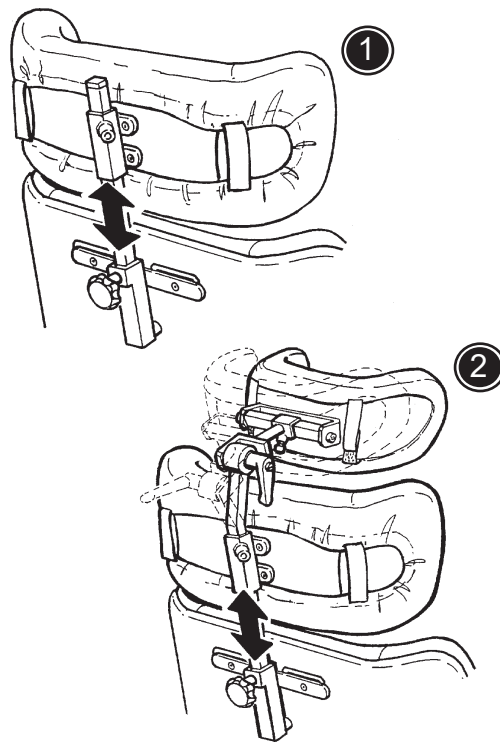


## 背もたれ延長部

- 1) 背もたれ延長部の高さ調節が行えます。
  - 2) 背もたれ延長部はヘッドサポートと同時に使用いただくことが可能です。
- その際は専用ヘッドサポート金具に交換してください



背部エクステンションを調節するとき、椅子の背部と背部エクステンションとの間に指を挟み込まないように注意してください。



ヘッド・サポート

調節可能箇所

A) 左右調節

B) 角度調節

C) ヘッド・サポート金具角度調節

D) 高さ調節



A)～D)の調節は付属の6mmレンチにて行えます。調節後は各ボルトをしっかり締めなおしてください。

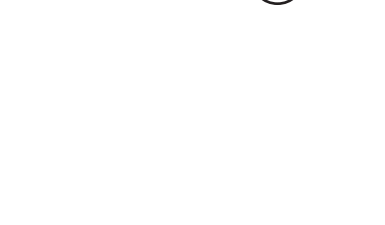
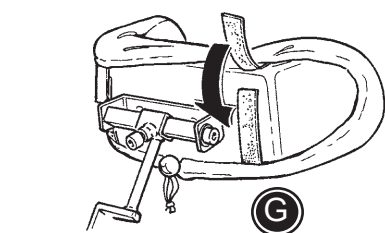
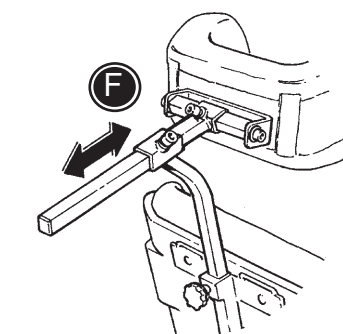
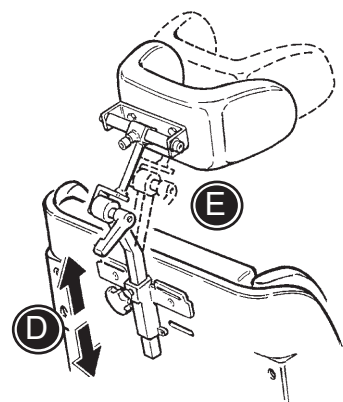
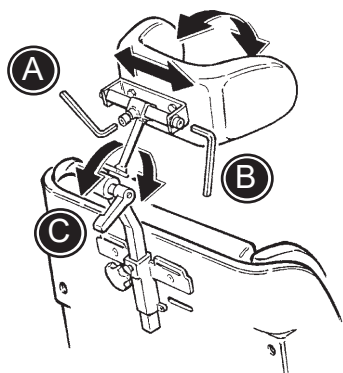
E) ヘッド・サポートのバーは、前方向にもサポートができるよう180°回転します。

F) スワンネック金具ではより前方にセッティングが行えます。

G) ヘッド・サポートにカバーを取付けてください。



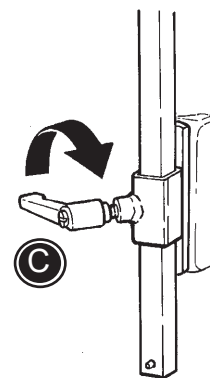
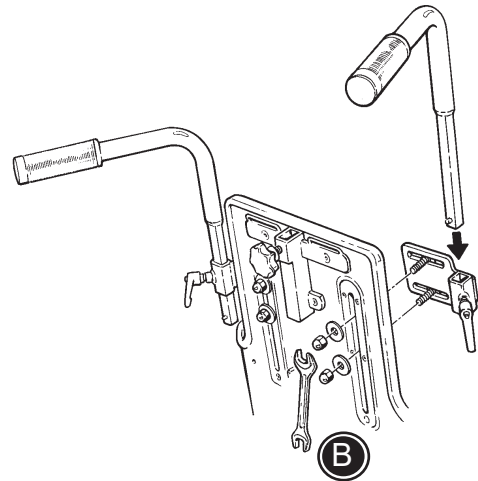
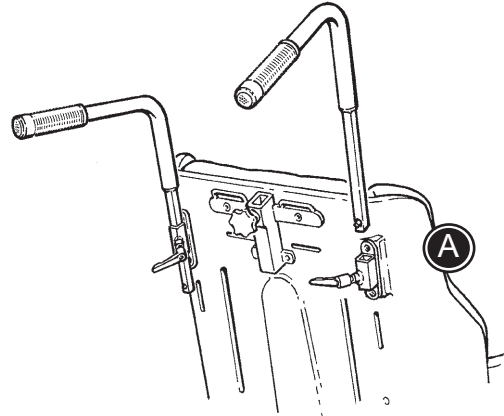
警告05 背部を調節するとき、頭部サポートとフレーム/プッシュブレースの間に挟み込まれる危険があります

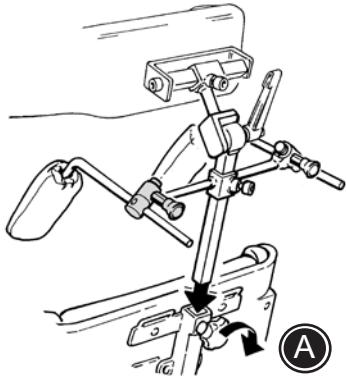


## プッシュ・ブレス/プッシュ・ハンドル

PANDAスタンダードシート：  
付属の六角レンチを使い、背もたれに取付金具をセットしてください。(A) プッシュ・ブレス/プッシュ・ハンドルを取付金具に差込み、ハンドル(C)で固く締めてください。

PANDAアクティブシート：  
図(B)のように、背もたれに取付金具をセットし、ハンドル(C)で固く締めてください。





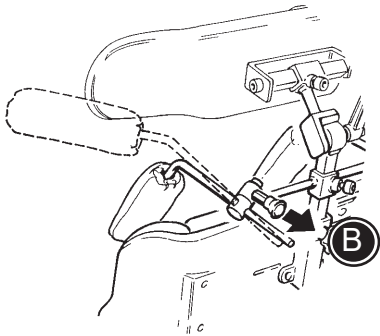
### 開閉式ショルダー・サポート

A) ショルダーサポートはヘッドサポートのバーに取付けられます。ヘッドサポートバーをシート背面の受け部品に差してください。

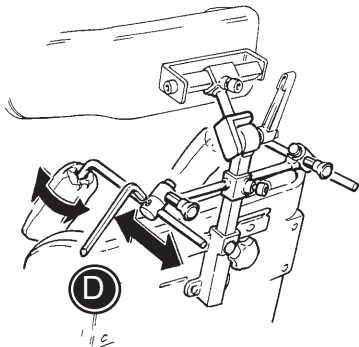
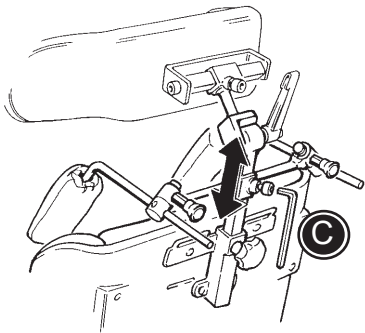
B) 解除ノブを引き、ショルダーサポートを動かしてください。

C) 六角レンチを使ってショルダーサポートの高さを調節してください。

D) 六角レンチを使ってショルダーサポートの奥行を調節してください。

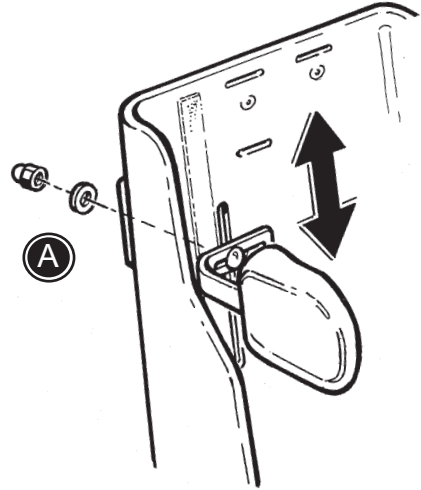


よりスムーズな開閉機能を維持する為、定期的に開閉部品に潤滑油をふってください(目安：3ヶ月毎)



## サイド・サポート

背もたれクッションを取外し、背もたれ通し口にサイドサポートを取付けてください(A)。



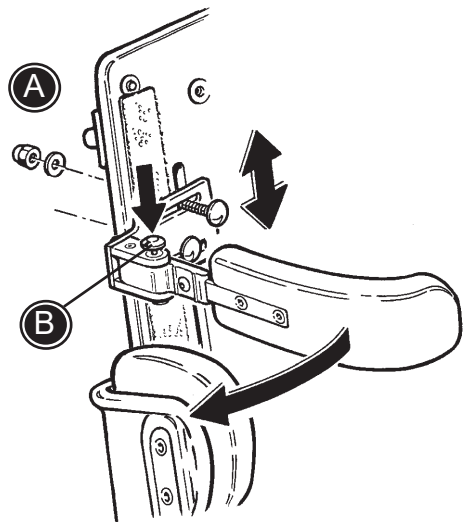
## 開閉式サイド・サポート

背もたれクッションを取外し、背もたれ通し口に開閉式サイド・サポートを取付けてください(A)。

サイド・サポートは、赤いボタン(B)を押すと開きます。



よりスムーズな開閉機能を保つ為、定期的に開閉部品に潤滑油をふってください(目安: 3ヶ月毎)



## 開閉式ニー・サポート


4mmレンチでシート下部に取付具(A)を取付けてください。ニーサポートを挿入し、6mmレンチで締めてください(B)。

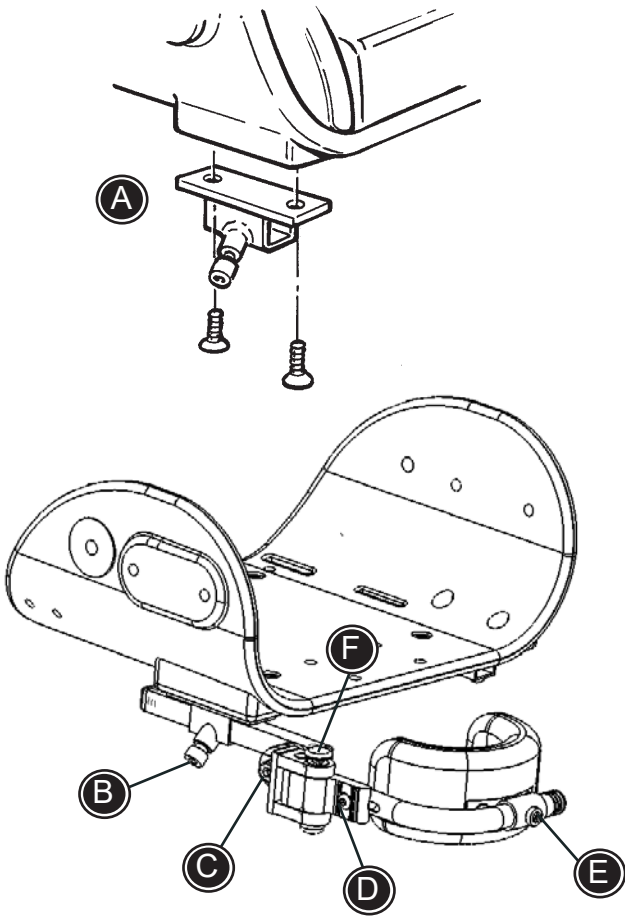
・6mmレンチでネジ(C)を緩め、ニーサポートのバーの角度を調節してください。

・4mmか6mmレンチでネジ(B)もしくは(D)を緩め、奥行きを調節してください。

・4mmレンチをお使い頂くと、ニーサポートの角度、左右調節ができます(E)。

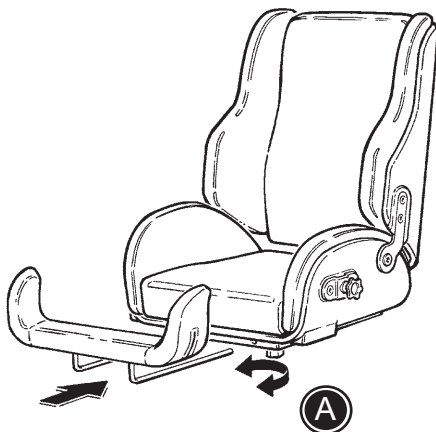
・赤いボタン(F)を押してニー・サポートの開閉を行ってください。

 よりスムーズな開閉機能を保つ為、定期的に開閉部品に潤滑油をふってください(目安:3ヶ月毎)



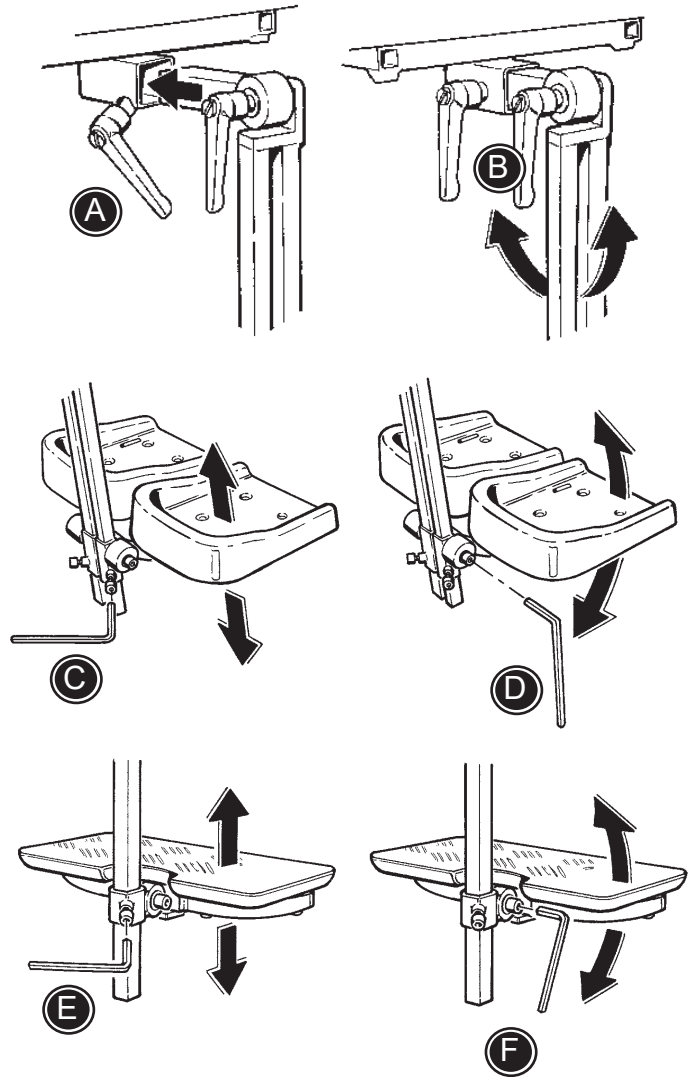
## シート延長部

シート延長部は、シートの下にあるアダプター)で締めてください。に挿入して取付け、ご希望の位置に調節してください。ハンドル(A)で締めてください。



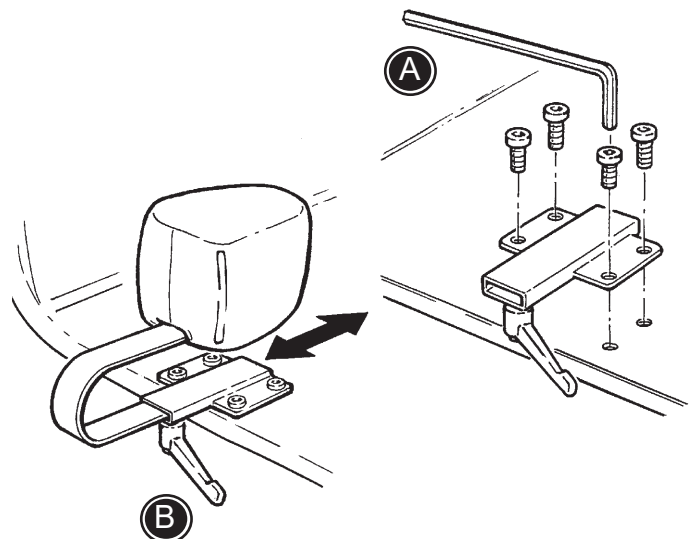
## フットレスト

- A) フットレスト棒の奥行きを調節し、レバー付ボルトで固定してください。
- B) ハンドルを使って、フットレスト棒の角度を調節してください。
- C) 6MMレンチを使って、フットレストの高さを調節してください。
- D) 6MMレンチを使って、フットレストの角度を調節してください。
- E) 6MMレンチを使って、フットプレートの高さを調節してください。
- F) 6MMレンチを使って、フットプレートの角度を調節してください。



## 内転パット

- A) 内転パットには、6MMレンチ、取付金具が同梱されています。
- B) 内転パットを差込み奥行き調節を行ってください。






アームレスト/テーブル


A) アームレスト高さ調節


B) テーブル左右調節

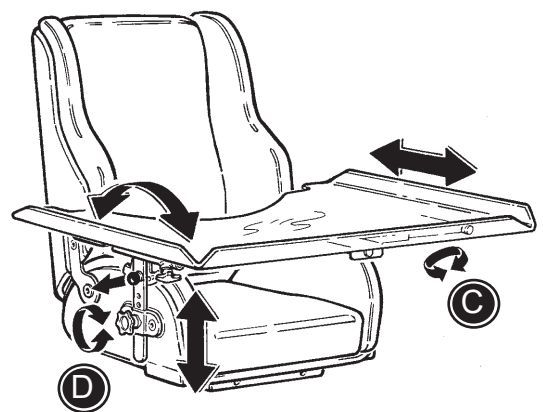
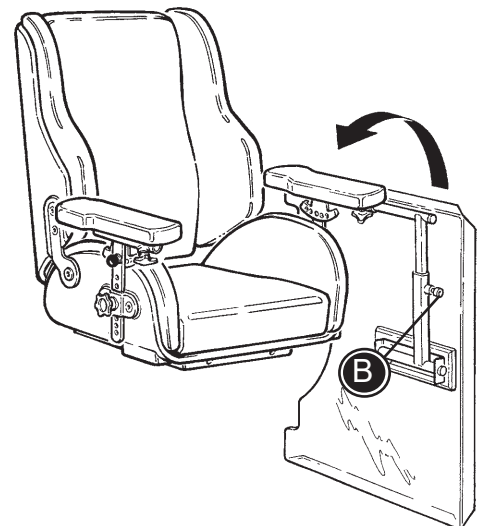
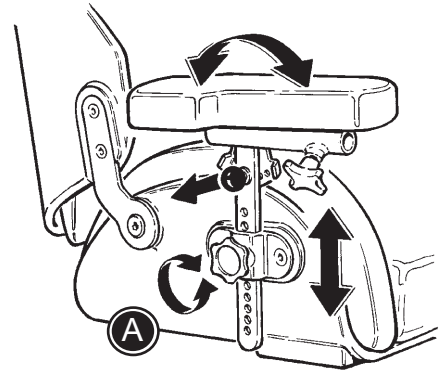
C) テーブル奥行き調節

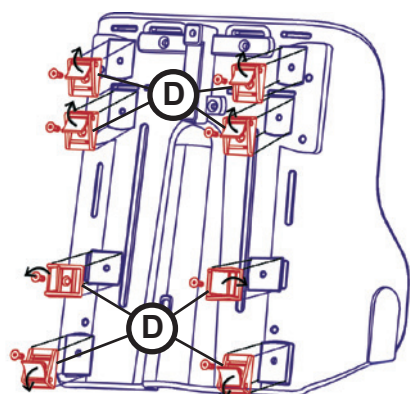
D) アームレスト角度調節 (アームレストの角度を変えると、テーブルの角度調節が行えます。)

 アームレストがない場合、テーブルはご使用になれません。

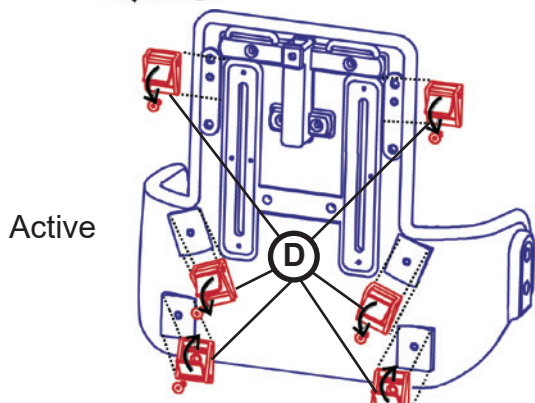
 アームレストを調節するときは、椅子の背部とアームレストとの間に指を挟み込まないように注意してください。

 アームレストを持ちながら本製品を運搬しないでください

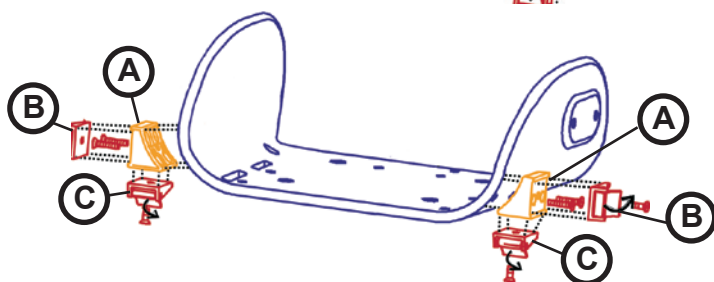




Standard



Active



## フィックスロック (ベルト固定部品)

簡単に素早くベルトを調節するために、フィックスロックをPandaシートに取付けることができます。骨盤ベルト (85427-x)、股ベルト (89112-xと89108-x)、5点式ベルト (89665-x)、新型H式ベルト (85428-x)、クロス式ベルト (89625-x) を素早く、そして正しい位置で締めることができます。付属のレンチにて取付けてください。

背もたれ部分に取付ける場合：

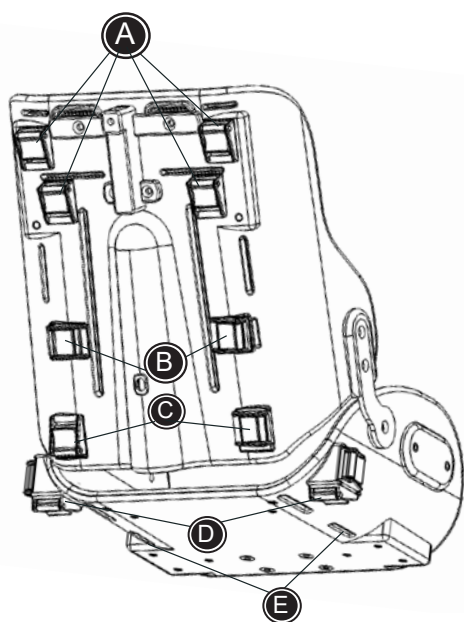
- ・フィックスロック (6個) を、背もたれに取付けてください。肩部側のフィックスロックは下の位置にも取付けられます。クッション側の中にベルト用ストラップを通して固定する事でよりベルトが肩にフィットします。(予め、カッターでクッションにストラップを通すためのスリットを開けてください)
- ・上記取付方法はクロス式
- ・H式等各種ベルトでご使用頂けます。

注意：

ストラップは、取付けたあとに正しい長さで固定してください。

座面部分に取付ける場合：

- ・シート左右側面に、アダプターブロック (A) を取付けてください。
- ・フィックスロック (B) は、骨盤ベルト、股ベルト用のネジでシートの両側に取り付けられます (股ベルトモデル89108)。
- ・Tモデルの股ベルト (89112) を取付ける場合、フィックスロック (C) をシート裏側の両サイドに取り付けてください。これらはネジ (Bセット) で取付けられます。
- ・5点式ベルトをご使用の場合、フィックスロック2ヶ (C) を背もたれ部分の上部に取り付けてください。

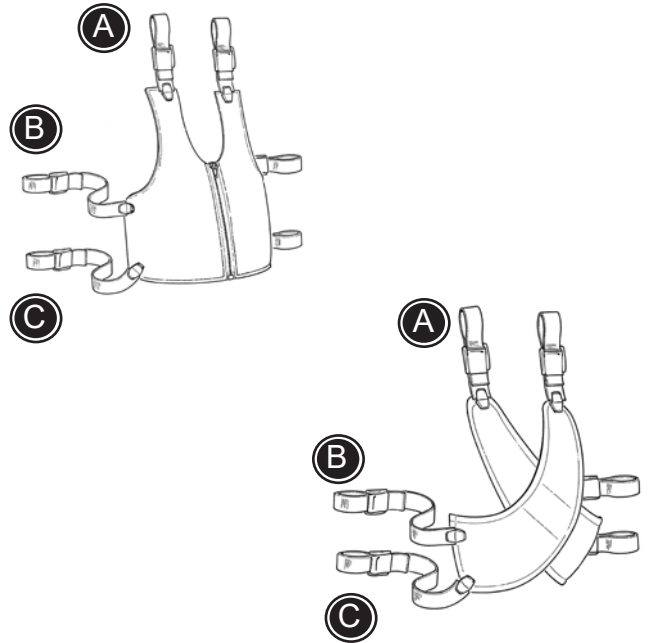


## クロス式ベルト/ベスト式ベルト

フィックスロック（ベルト固定部品）を背もたれに取付けてください（18ページ参照）  
クロス式ベルト・ベスト式ベルトはバックルとジッパーで開閉することができます。  
下記の手順に従って取付けを行ってください（18ページ参照）

- \* 肩ストラップをフィックスロック（A）に取付けてください。
- \* 骨盤側のストラップ（上側）をフィックスロック（B）に取付けてください。
- \* 骨盤側のストラップ（下側）をフィックスロック（C）に取付けてください。

 固定・調節等正しく行われているか定期的にチェックしてください。

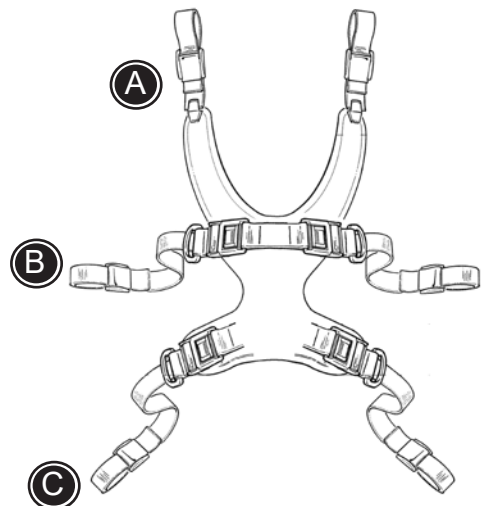


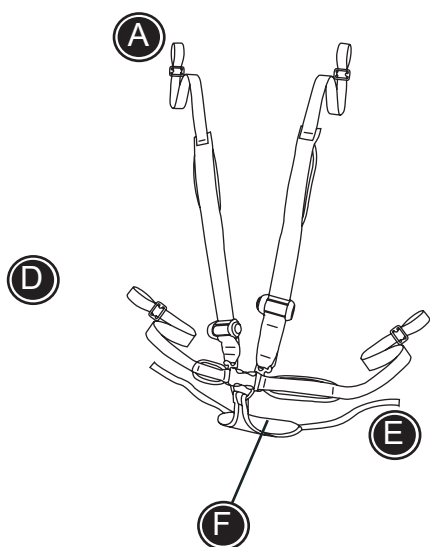
## 胸ベルト

フィックスロック（ベルト固定部品）を背もたれに取付けてください（18ページ参照）  
胸ベルトはバックルで開閉することができます。  
下記の手順に従って取付けを行ってください（18ページ参照）

- \* 肩ストラップをフィックスロック（A）に取付けてください。
- \* 骨盤側のストラップ（上側）をフィックスロック（B）に取付けてください。
- \* 骨盤側のストラップ（下側）をフィックスロック（C）に取付けてください。

 固定・調節等正しく行われているか定期的にチェックしてください。





## 5点式ベルト

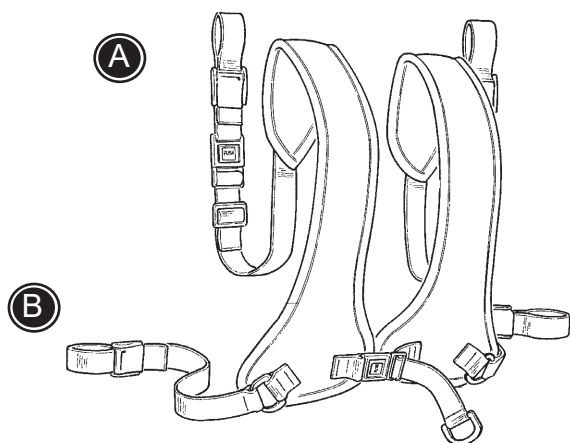
フィックスロック（ベルト固定部品）を背もたれに取付けてください（18ページ参照）

5点式ベルトはバックルで開閉することができます。

下記の手順に従って取付けを行ってください（17ページ参照）

- \* 座面に取り付けていますストラップ通し又はフィックスロック（D）にストラップ（E）を取付けてください。
- \* お子様を三角パット（F）の上に乘せてください。
- \* 両サイドのストラップ（D）を座面のスリッドを通しフィックスロックで固定してください。
- \* 肩ストラップをフィックスロック（A）に取り付けてください。

**!** 固定・調節等正しく行われているか定期的にチェックしてください。



## 新型 H 式ベルト

フィックスロック（ベルト固定部品）を背もたれに取

付けてください（18ページ参照）

新型 H 式ベルトはバックルで開閉することができます。

下記の手順に従って取付けを行ってください（17ページ参照）

- \* 肩ストラップをフィックスロック（A）に取り付けて 両サイドのストラップをフィックスロック（B）にください。取付けてください。

**!** 固定・調節等正しく行われているか定期的にチェックしてください。

---

## 骨盤ベルト（2点式）

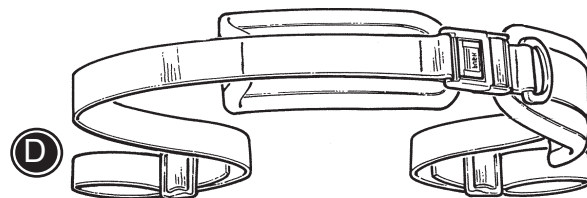
フィックスロック（ベルト固定部品）をシートに取付けてください（18ページ参照）

骨盤ベルトはバックルで開閉することができます。

下記の手順に従って取付けを行ってください（18ページ参照）

\* シート裏のフィックスロック（D）にストラップを取付けてください。

 固定・調節等正しく行われているか定期的にチェックしてください。



## 骨盤ベルト（4点式）

フィックスロック（ベルト固定部品）をシートに取付けてください（18ページ参照）

骨盤ベルトはバックルで開閉することができます。

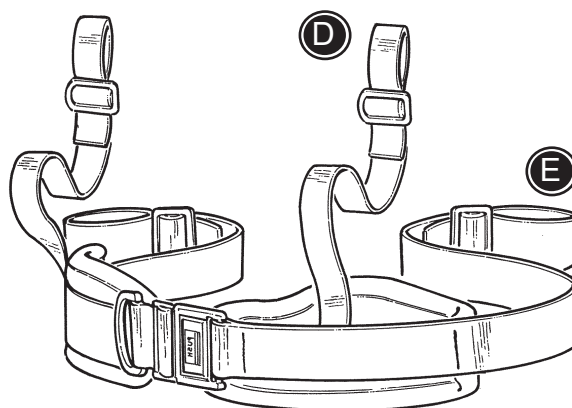
下記の手順に従って取付けを行ってください（17ページ参照）

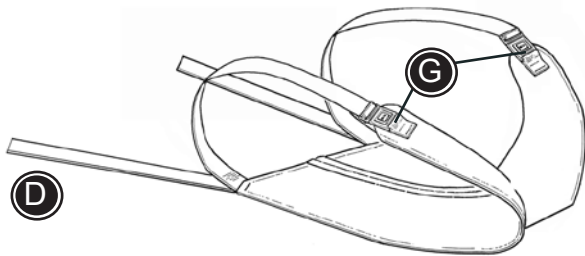
\* シート裏のフィックスロック（D）にストラップを取付けてください。

\* シートの前側のスリッドを通してフィックスロック（E）にストラップを取付けてください。

ストラップ（E）（D）の位置を逆にして頂いてもご使用いただけます。

 固定・調節等正しく行われているか定期的にチェックしてください。






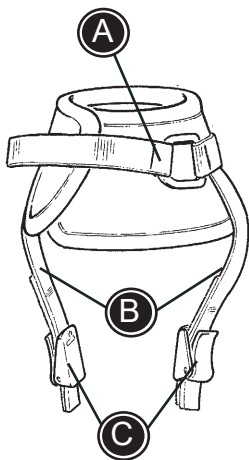
## 股ベルト

フィックスロック（ベルト固定部品）をシートに取付けてください（18ページ参照）

下記の手順に従って取付けを行ってください（17ページ参照）

- \* バックル（G）を外してください。
- \* シート裏のフィックスロック（D）にストラップを取付けてください。お子様をベルトの上に
- \* 乗せ、大腿部を覆うようにバックルでとめてください。

 固定・調節等正しく行われているか定期的にチェックしてください。



## アンクルベルト

アンクルベルトはマジックとバックル（A）で開閉することができます。

下記の手順に従って取付けを行ってください

- \* バックル（C）を外してください。
- \* フットプレートに開いているスリッドにストラップ（B）を通してください。
- \* 最後にバックル（C）で固定し、づれていないか確認してください。

 固定・調節等正しく行われているか定期的にチェックしてください。

---

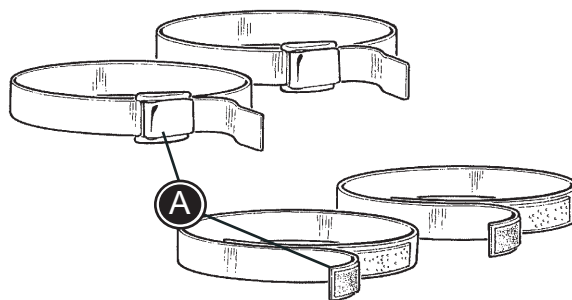
## フット・ストラップベルト

フット・ストラップベルトはマジックとバックル (A) で開閉することができます。

下記の手順に従って取付けを行ってください

- \* フットプレートに開いているスリッドにストラップ (A) を通してください。
- \* お子様の足の周りにストラップを巻いてください。

 固定・調節等正しく行われているか定期的にチェックしてください。



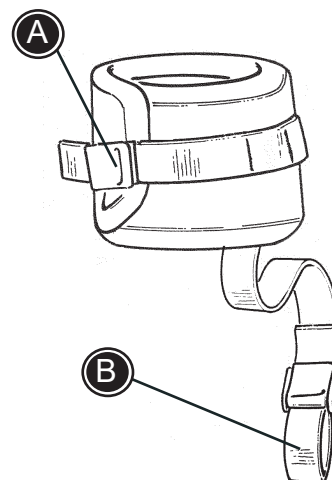
## ハンドベルト

ハンドベルトはバックル (A) で開閉することができます。

下記の手順に従って取付けを行ってください。

- \* お子様の手首にハンドベルトを巻いてください。
- \* アームレストバーにストラップ (B) を取付けてください。

 固定・調節等正しく行われているか定期的にチェックしてください。




## H式<sup>by Etac</sup>ベルト

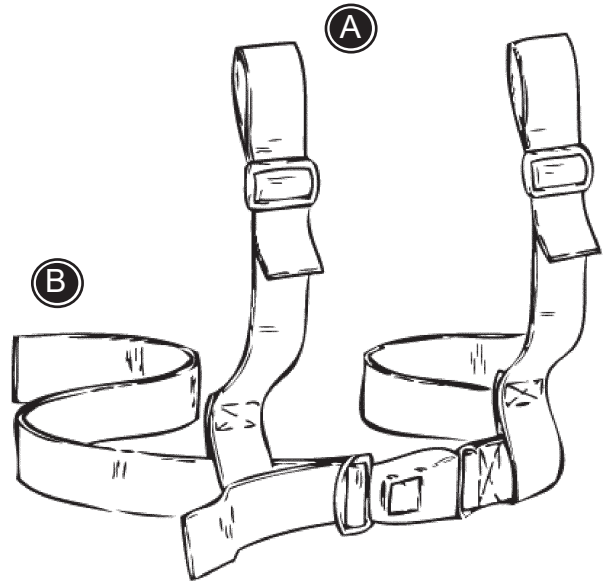
フィックスロック（ベルト固定部品）をシートに取付けてください（16ページ参照）

H 式ベルトはバックル（A）で開閉することができます。

下記の手順に従って取付けを行ってください（16ページ参照）

- \* 肩ストラップをフィックスロック（A）に取付けてください。
- \* 両サイドのストラップをフィックスロック（B）に取付けてください。


 固定・調節等正しく行われているか定期的にチェックしてください。

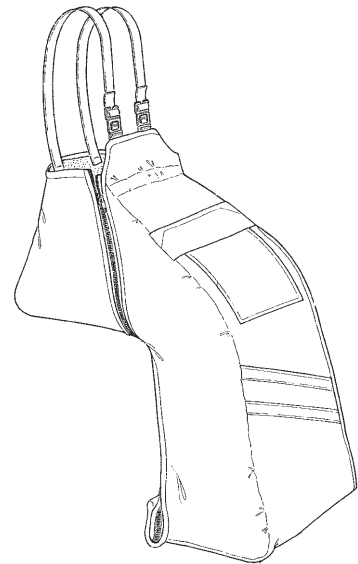


## 防寒バッグ

- \* 防寒バッグを椅子にセットしてください。
- \* ジッパーを閉めてください。
- \* ジッパーを上げてください。


防寒バッグには骨盤ベルトを取付けるためのスリット（マジックタイプ）があります。

 固定・調節等正しく行われているか定期的にチェックしてください。



## フード付レインキャップ

レインキャップをお子様のお体から足台までシート全体にお掛けください。

 固定・調節等正しく行われているか定期的にチェックしてください。